

# 政策シート 政策名 03 自分らしさを大切にする子どもの育成

予算費目名 01 市立高校管理費

## 1 基本情報

### (1) 総合計画体系

分野 02 子育て・教育

理想の姿 (30年後)	◆地域の宝として愛情を注がれた子どもたちは、浜松に誇りを持ち、世界を舞台に活躍している。
政策の柱 (10年後)	◆子どもたちの成長を第一に考えた地域社会のサポートにより、仕事と子育てが両立できる環境が整っている。 ◆すべての子どもたちは、互いの個性を認め合い、夢と希望を持って学び、生きる力を身に付けている。

基本政策 02 市民協働による未来創造へのひとづくり

### (2) 政策の概要(当年度(2022年度)実施内容)

・政令指定都市浜松唯一の市立高校として、文武両道の教育方針のもと「学業」と「人間性」の両面においてバランスのとれた教育を通して、グローバルな視野をもつリーダーとして、広く社会の発展に貢献できる人間を育成し、「規律ある進学校」を目指す。

### (3) 関連するSDGsのゴール

④教育								
-----	--	--	--	--	--	--	--	--

### 2 政策コストの状況(千円)

	2019	2020	2021	2022	2023	2024
予算	122,062	118,151	153,286	133,942		
決算	116,945	115,390	132,118			
人件費(報酬等)(A)	5,678	10,269	13,091	11,731		
人件費(人工分)(B)	545,300	563,300	535,200	538,740		
年間経費(予算又は決算+A+B)	667,923	688,959	680,409	684,413		

### 3 政策指標の状況

政策指標	単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023	2024
国公立大学合格者数	人	目標	150	150	150	150	150	150
		実績	181	184	181			
全国大会出場部活動数	部	目標	10	10	10	10	10	10
		実績	13	11	13			
		目標						
		実績						

### 4 前年度(2021年度)政策評価

#### (1) 前年度(2021年度)実施内容

・新型コロナウイルスの感染状況を踏まえながら行事、授業、部活動等の制限の範囲や実施方法を調整し、教育活動の維持に取り組んだ。  
 ・広く社会の発展に貢献できる人間を育成するためのキャリア教育(職業研究会)、主権者教育(政策提言)など、引き続き取り組んだ。

#### (2) 政策評価(政策の進捗及び課題)

<進捗>	計画通り
・校訓「誠・愛・節」の精神に基づき、自立的人格の育成と、規律と責任のある生活態度を養っている。 ・高い学習意欲、幅広い教養、論理的思考力などを有した市立生を育成している。 ・生徒会活動、学級活動、行事、部活動等を通じて、人間性を高める指導を行っている。 ・2021年度も前年度の引き続きコロナ禍の影響を受けていたが、生徒の努力と職員の積極的な支援で国公立大学合格者数や全国大会出場はほぼ前年度並みであった。	

◇政策実現のために実施する事業一覧

No.	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	会計年度 (人事課)	
1	市立高校教育事業	—	—	○		533,910	20,280	72.0			0.5	8,230
2	市立高校管理デジタル運営経費	—	—	○		58,724	50,324	1.2				
3	市立高校管理運営経費	—	—	—		91,779	63,338	2.1	0.2		3.4	3,501
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
計						684,413	133,942	75.3	0.2		3.9	11,731

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 会計年度任用職員(人事課予算)2,800

## 事業シート (事業名) 01 市立高校教育事業

### 1 基本情報

#### (1) 事業目的・事業対象

・「学業」と「人間性」の両面においてバランスのとれた教育を実践し、「規律ある進学校」を目指す。  
 ・政令指定都市浜松唯一の市立高校として、地域になくてはならない「選ばれる学校」を目指す。

#### (2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等
	-	一般会計		

#### (3) 事業の位置付け

主要事業	○	※「総合戦略」「重点戦略」該当事業 及び 政策実現のため特に重要な事業を主要事業とする。							
総合戦略	-	(施策)							
重点戦略	-	(戦略項目)							

#### (4) 関連するSDGsのゴール

		④教育							
事業とゴールの 関連性	「学業」と「人間性」の両面においてバランスのとれた教育、質の高い教育実践の継続は、教育のSDGsにつながる。								

### 2 事業コストの状況(千円)

		2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
事業費(千円)	予算	18,438	17,695	13,630	20,280		
	決算	16,436	11,165	11,812			
	国・県支出	387	479	629	1,070		
	市債						
	その他	102					
	一般財源 一般会計繰入金	15,947	10,686	11,183	19,210		
人件費(報酬等)(A)		5,468	7,271	7,522	8,230		
人件費(人工分)(B)		511,000	527,600	505,400	505,400		
人工	正規	70.0	75.0	72.0	72.0		
	再任用(31h)	2.0					
	再任用(26h)	1.0	1.0				
	会計年度任用職員(人事課予算)	4.0		0.5	0.5		
年間経費(予算又は決算+A+B)		532,904	546,036	524,734	533,910		

### 3 事業の指標の状況(2022:重点戦略最終年度、2024:総合戦略・基本計画最終年度)

指標名称	総合戦略 施策体系	重点戦略 戦略項目	年度	2019	2020	2021	2022	2023	2024
				(R1)	(R2)	(R3)	(R4)	(R5)	(R6)
国公立大学合格者数			目標	150	150	150	150	150	150
			実績	181	184	181			
全国大会出場部活動数			目標	10	10	10	10	10	10
			実績	13	10	13			
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						

(管理番号)

2022年度 分野 基本政策 政策 予算費目 所属コード 事業 (担当課) (責任者) (基準日)  
02 02 03 01 005118000 01 市立高等学校 宮田 治幸 2022.7.1

#### 4 前年度(2021年度)事業実施内容 (Do)

- ・新型コロナウイルスの感染状況を踏まえながら行事、授業、部活動等の制限の範囲や実施方法等を調整し、感染予防に努めた。
- ・広く社会の発展に貢献できる人間を育成するためのキャリア教育(職業研究会)、主権者教育(政策提言)などを引き続き実施した。
- ・キャリア教育の充実と高い志を持った進路実現のため、生徒指導や進路相談などに力を注いだ。
- ・安心安全な教育環境の整備やコロナ禍での環境衛生の指導に継続的に取り組んだ。
- ・教職員の資質能力・組織力の向上及び効果的な学校業務改善のための検討に努めた。



#### 5 前年度(2021年度)事業評価 (Check)

##### (1) 事業の成果と課題

指標の達成度  計画通り

- ・GIGAスクール構想や新学習指導要領の改訂を見据えた環境の充実と学力保障のための授業改善につなげる計画的な研修は、コロナ禍の影響もあり予定通りは進められなかった。
- ・GIGAスクール構想を踏まえた環境整備は進んだ。
- ・コロナ禍は続いているが、生徒の努力と職員の積極的な支援で国公立大学合格者数や全国大会出場はほぼ前年度並みであった。

##### (2) 考慮すべき社会経済状況の変化 (新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など)

- ・GIGAスクール構想加速化への対応
- ・新型コロナウイルス感染症対策を踏まえた教育活動への対応
- ・2022年度からの新学習指導要領に対応した授業改善
- ・成人年齢引き下げに伴う生徒指導



#### 6 事業の見直し (Action)

##### (1) 前年度(2021年度)見直し内容(実施結果の振り返り)

大項目  現状  小項目  /  事業費  現状  人工

- ・教育活動の維持改善のためには、市立高等学校の教育事業運営経費は、今後も現状程度の規模が必要である。
- ・GIGAスクール構想や新学習指導要領を見据えた環境整備は一定程度進められた。
- ・コロナ禍においても、授業、可能な限りの行事や部活動などを実施することができた。

##### (2) 当年度(2022年度)以降見直し内容(今後の方向性)

大項目  現状  小項目  /  事業費  現状  人工

- ・GIGAスクール構想の実現に向け整備したICT機器を活用した授業の充実
- ・新学習指導要領の改訂に対応した学力保障、授業改善に向けた研修
- ・高校の教育事業を維持していくための運営経費、資源等の確保
- ・成人年齢引き下げに伴う、生徒への指導充実



#### 7 当年度(2022年度)事業実施内容(Plan)

- ・情報モラル研修や生徒指導の充実(特に成人年齢引き下げによる問題)
- ・GIGAスクール構想の実現に向けICT機器を活用した授業改善
- ・新学習指導要領実施に対応した学力保障、環境整備
- ・広く社会に貢献できるリーダーとしての資質能力の育成
- ・キャリア教育の充実と高い志を持った進路実現
- ・安心・安全な教育環境の整備
- ・教職員の資質能力・組織力の向上及び効果的な学校業務改善

## 事業シート (事業名) 02 市立高校管理デジタル運営経費

### 1 基本情報

#### (1) 事業目的・事業対象

・市立高校のICT環境の整備・充実することで、教育のICT化や校務のICT化を推進し、新しい時代を生きる生徒の学力保障や教職員の働き方改革に繋げる。

#### (2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等
	-	一般会計		

#### (3) 事業の位置付け

主要事業	○	※「総合戦略」「重点戦略」該当事業 及び 政策実現のため特に重要な事業を主要事業とする。							
総合戦略	-	(施策)							
重点戦略	-	(戦略項目)							

#### (4) 関連するSDGsのゴール

		④教育							
事業とゴールの関連性	・令和時代のスタンダードである「Society 5.0時代を生きる全ての子どもたちに公正に個別最適化された学びの保障」のため質の高い教育の確保は、これに資するものである。								

### 2 事業コストの状況(千円)

		2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
事業費(千円)	予算			70,429	50,324		
	決算			57,319			
	国・県支出			4,655			
	市債						
	その他						
	一般財源 一般会計繰入金			52,664	50,324		
人件費(報酬等)(A)							
人件費(人工分)(B)				12,300	8,400		
人工	正規			1.5	1.2		
	再任用(31h)			0.5			
	再任用(26h)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						
年間経費(予算又は決算+A+B)				69,619	58,724		

### 3 事業の指標の状況(2022:重点戦略最終年度、2024:総合戦略・基本計画最終年度)

指標名称	総合戦略 施策体系	重点戦略 戦略項目	年度	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
プロジェクト活用した授業を行う教職員の割合			目標			100.0	100.0	100.0	100.0
			実績			90.0			
授業でICTを活用できる、と回答する教職員の割合			目標				75.0	90.0	100.0
			実績						
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						

(管理番号)									
2022年度	分野	基本政策	政策	予算費目	所属コード	事業	(担当課)	(責任者)	(基準日)
	02	02	03	01	005118000	02	市立高等学校	宮田 治幸	2022.7.1

#### 4 前年度(2021年度)事業実施内容 (Do)

- ・一人一台端末による授業等に対応したICT環境の整備(校内LAN環境の再構築等)
- ・教職員授業用タブレット型端末(80台)を配備
- ・全普通教室(30室)へ固定式プロジェクターを設置
- ・新学習指導要領に対応した成績管理システムの導入
- ・低所得世帯等生徒対象の貸出用タブレット型端末(45台)を配備



#### 5 前年度(2021年度)事業評価 (Check)

##### (1) 事業の成果と課題

指標の達成度

- ・プロジェクターを活用するための教職員授業用タブレットの配布がプロジェクター設置と同時にできなかったため、授業での活用機会が少なかった。マニュアル作成や校内での研修会を開催するなど、教員の利活用を進めている。
- ・GIGAスクール構想を踏まえたICT環境整備のための補正予算により、校内LAN、教職員授業用端末、プロジェクターの設置など、ICT環境整備が進んだ。

##### (2) 考慮すべき社会経済状況の変化 (新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など)

- ・高等学校においても切れ目のないICTを活用した授業の推進
- ・新型コロナウイルス感染症拡大も見据え、休校等にも対応可能な教育環境の維持と教育活動の継続
- ・授業等へのICT利活用の促進
- ・教職員の勤務時間の適正管理



#### 6 事業の見直し (Action)

##### (1) 前年度(2021年度)見直し内容(実施結果の振り返り)

大項目  小項目  /  事業費  人工

- ・GIGAスクール構想や新学習指導要領の改訂を見据えた環境の整備は進んだが、整備時期が遅れや新型コロナウイルス拡大の影響もあり授業改善のための計画的な研修ができなかった。

##### (2) 当年度(2022年度)以降見直し内容(今後の方向性)

大項目  小項目  /  事業費  人工

- ・導入した端末機器やICT環境を生かし新学習指導要領を踏まえた授業改善の推進
- ・授業改善推進のための計画的な研修等の実施
- ・利活用推進のための外部支援の活用
- ・校務のICT化と働き方改革の推進
- ・市立高等学校教育事業運営経費の少なくとも現状程度の事業規模の継続



#### 7 当年度(2022年度)事業実施内容(Plan)

- ・規律、責任、品位ある生活態度の定着のための情報モラル研修や生徒指導の充実
- ・GIGAスクール構想や新学習指導要領実施を見据えた学力保障のための環境整備と授業改善
- ・授業でのICT利活用を推進するための外部アドバイザーの活用
- ・広く社会に貢献できるリーダーとしての資質能力の育成
- ・キャリア教育の充実と高い志を持った進路実現
- ・家庭・地域等との連携推進
- ・教職員の資質能力・組織力の向上及び効果的な学校業務改善のため、行事検討、ICT活用等必要に応じた継続的な協議の実施

## 事業シート (事業名) 03 市立高校管理運営経費

### 1 基本情報

#### (1) 事業目的・事業対象

市立高等学校の管理・運営に必要となる光熱水費、維持管理等経費を有効かつ効率的に執行する。

#### (2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等
-	-	一般会計		

#### (3) 事業の位置付け

主要事業	-	※「総合戦略」「重点戦略」該当事業及び政策実現のため特に重要な事業を主要事業とする。							
総合戦略	-	(施策)							
重点戦略	-	(戦略項目)							

#### (4) 関連するSDGsのゴール

		④教育							
事業とゴールの関連性	教育環境を整え質の高い学習の保障や、持続可能な部活動運営など学校運営体制を強化することは、これに資するものである。								

### 2 事業コストの状況(千円)

		2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
事業費(千円)	予算	103,624	100,456	69,227	63,338		
	決算	100,509	104,225	62,987			
	国・県支出	105	9,496	1,607	73		
	市債						
	その他	1,329	387	1,257	1,412		
	一般財源 一般会計繰入金	99,075	94,342	60,123	61,853		
人件費(報酬等)(A)		210	2,998	5,569	3,501		
人件費(人工分)(B)		34,300	35,700	17,500	24,940		
人工	正規	3.7	3.5	1.5	2.1		
	再任用(31h)				0.2		
	再任用(26h)						
	会計年度任用職員(人事課予算)	3.0	4.0	2.5	3.4		
年間経費(予算又は決算+A+B)		135,019	142,923	86,056	91,779		

### 3 事業の指標の状況(2022:重点戦略最終年度、2024:総合戦略・基本計画最終年度)

指標名称	総合戦略 施策体系	重点戦略 戦略項目	年度	2019	2020	2021	2022	2023	2024
				(R1)	(R2)	(R3)	(R4)	(R5)	(R6)
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						

#### 4 前年度(2021年度)事業実施内容 (Do)

- ・市立高等学校の教育活動の維持継続、教職員及び生徒に要する経費等の執行
- ・施設維持のための各種設備の点検、補修等

#### 5 前年度(2021年度)事業評価 (Check)

##### (1) 事業の成果と課題

指標の達成度

- ・市立高等学校の管理運営に必要な光熱水費、施設の維持管理、補修、消耗品の購入等
- ・情報機器等の維持管理
- ・新型コロナウイルス感染症対策のため衛生環境の保持、物品購入、利用等

##### (2) 考慮すべき社会経済状況の変化 (新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など)

- ・GIGAスクール構想の加速化
- ・新型コロナウイルス感染症対策
- ・学校施設設備の老朽化
- ・教職員の勤務時間管理

#### 6 事業の見直し (Action)

##### (1) 前年度(2021年度)見直し内容(実施結果の振り返り)

大項目  小項目  /  事業費  人工

- ・生徒が安心安全な学校生活を送れるよう、緊急度の高いものを優先に修繕等を行った。
- ・校務のICT化と教職員の働き方改革のためには意識改革に継続的に取り組む必要がある。

##### (2) 当年度(2022年度)以降見直し内容(今後の方向性)

大項目  小項目  /  事業費  人工

- ・老朽化している施設設備の状況に応じた修繕・更新計画の策定
- ・校務のICT化、教職員の働き方改革のための意識改革の推進

#### 7 当年度(2022年度)事業実施内容(Plan)

- ・市立高等学校の教育活動の維持管理や、教職員及び生徒に要する経費等の適正な執行
- ・施設の維持保全のため各種設備等の定期的な点検保守及び補修等の実施
- ・生徒が安全安心な学校生活を送ることができる環境整備の充実

**政策シート** 政策名 03 自分らしさを大切にする子どもの育成

予算費目名 02 市立高校建設費

1 基本情報

(1) 総合計画体系

分野 02 子育て・教育

**理想の姿 (30年後)** ◆地域の宝として愛情を注がれた子どもたちは、浜松に誇りを持ち、世界を舞台に活躍している。

**政策の柱 (10年後)** ◆子どもたちの成長を第一に考えた地域社会のサポートにより、仕事と子育てが両立できる環境が整っている。  
 ◆すべての子どもたちは、互いの個性を認め合い、夢と希望を持って学び、生きる力を身に付けている。

基本政策 02 市民協働による未来創造へのひとづくり

(2) 政策の概要(当年度(2022年度)実施内容)

学校施設設備整備事業の実施  
 全面建替以降28年が経過し、補修・改修を要する設備、箇所が増えているなか、緊急性と重要性を勘案し、適時に整備事業を実施する。

(3) 関連するSDGsのゴール

			④教育					
--	--	--	-----	--	--	--	--	--

2 政策コストの状況(千円)

	2019	2020	2021	2022	2023	2024
予算	40,625	106,556	49,392	63,837		
決算	41,232	105,442	17,185			
人件費(報酬等)(A)						
人件費(人工分)(B)	2,100	3,500	8,800	8,060		
年間経費(予算又は決算+A+B)	43,332	108,942	25,985	71,897		

3 政策指標の状況

政策指標	単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023	2024
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						

4 前年度(2021年度)政策評価

(1) 前年度(2021年度)実施内容

- ・学校施設の劣化調査を実施
- ・体育館、卓球場、野球場、講堂等の設備修繕、更新等を実施
- ・図書室等空調設備更新工事設計を実施

(2) 政策評価(政策の進捗及び課題)

<進捗> 計画通り

- ・工事、修繕、設計等は、計画どおりに実施した。
- ・経年劣化により更新すべき施設設備箇所が多いため、劣化調査の結果を踏まえた計画的な更新が必要

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	会計年度 (人事課)	
1	市立高等学校施設整備事業	—	—	○		71,897	63,837	0.7	0.8		0.1	
2												
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
計						71,897	63,837	0.7	0.8		0.1	

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 会計年度任用職員(人事課予算)2,800

## 事業シート (事業名) 01 市立高等学校施設整備事業

### 1 基本情報

#### (1) 事業目的・事業対象

安全安心な教育環境を提供するため計画的に学校施設の整備、充実を図る。

#### (2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等
-	-	一般会計		

#### (3) 事業の位置付け

主要事業	○	※「総合戦略」「重点戦略」該当事業及び政策実現のため特に重要な事業を主要事業とする。							
総合戦略	-	(施策)							
重点戦略	-	(戦略項目)							

#### (4) 関連するSDGsのゴール

		④教育							
事業とゴールの 関連性	生徒が安全安心に学校生活を送ることができる教育環境を提供するため、計画的に学校施設の整備、充実を図ることは、これに資するものである。								

### 2 事業コストの状況(千円)

		2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
事業費(千円)	予算	40,625	106,556	49,392	63,837		
	決算	41,232	105,442	17,185			
	国・県支出						
	市債						
	その他		100,000				
	一般財源 一般会計繰入金	41,232	5,442	17,185	63,837		
人件費(報酬等)(A)							
人件費(人工分)(B)		2,100	3,500	8,800	8,060		
人工	正規	0.3	0.5	1.0	0.7		
	再任用(31h)			0.5	0.8		
	再任用(26h)						
	会計年度任用職員(人事課予算)					0.1	
年間経費(予算又は決算+A+B)		43,332	108,942	25,985	71,897		

### 3 事業の指標の状況(2022:重点戦略最終年度、2024:総合戦略・基本計画最終年度)

指標名称	総合戦略 施策体系	重点戦略 戦略項目	年度	2019	2020	2021	2022	2023	2024
				(R1)	(R2)	(R3)	(R4)	(R5)	(R6)
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						

#### 4 前年度(2021年度)事業実施内容 (Do)

- ・学校施設の劣化調査
- ・体育館ステンレスフード設置、卓球場床タラフレックス張替工事、野球場防球ネット更新、講堂等音響設備更新、ピアノ練習室等ファンコイルユニット改修工事等
- ・図書室等空調設備更新工事設計



#### 5 前年度(2021年度)事業評価 (Check)

##### (1) 事業の成果と課題

指標の達成度

- ・工事、修繕、設計等は、計画どおり実施した。
- ・経年劣化により更新すべき箇所は多いため、劣化調査の結果を踏まえた計画的な修繕、更新等が必要。

##### (2) 考慮すべき社会経済状況の変化 (新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など)

・長寿命化計画の未整備

施設整備、更新等については、多額の費用や時間を要し、教育活動に影響する場合もあるため、機能や整備の必要性等を検討し、計画的に対応していく必要がある。



#### 6 事業の見直し (Action)

##### (1) 前年度(2021年度)見直し内容(実施結果の振り返り)

大項目  小項目  /  事業費  人工

- ・施設の適正な維持管理を行う事業であり、予算の範囲内で整備、修繕、更新等を行ったが、継続的な学校環境整備の充実が必要である。

##### (2) 当年度(2022年度)以降見直し内容(今後の方向性)

大項目  小項目  /  事業費  人工

- ・学校施設築造から28年が経過し、校舎や設備機器等の経年劣化が顕著である。劣化調査の結果を踏まえた長寿命化計画を作成し、施設の長寿命化に努める必要がある。
- ・適正な施設設備改修や保安全管理を行うための専門的な人材又は、包括的な外部委託の検討



#### 7 当年度(2022年度)事業実施内容(Plan)

- ・体育館照明LED化工事及び体育館床タラフレックス張替工事
- ・図書室、放送室、電算室、プール監視室の空調設備更新
- ・その他、緊急性のある工事等について、可能な範囲で迅速に対応する。